

令和3（2021）年度 児童館事業年間活動報告書

	活動名	実施回数	参加人数										合計	内 容	成 果 と 課 題		
			乳幼児	小1～3年		小4～6年		中高生	大人	ボランティア							
				自由来館	学童クラブ	自由来館	学童クラブ			中高生	大学生	大人					
基 本 子 ど も 育 成 機 能	学習支援事業 「やってみよう」	9		23	129	24	12							8	196	学童クラブ単独事業所であるため御所東小学校を借用し、他児童と過ごす機会を設ける。（学習支援、みんなあそびを設定）	学校児童と学年関係なくみんなあそびができるようになった。コロナ禍のため活動において感染防止策を学生とも共有しながら実施した。
	合 計	9	0	23	129	24	12	0	0	0	0	0	8	196			
	推 進 活 動																
	合 計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	子ども育成機能 合 計	9	0	23	129	24	12	0	0	0	0	8	196				

*注 基本活動は、指針に基づき(2)遊びの教室活動(3)行事活動(4)クラブ活動(5)地域間交流促進活動(6)障害のある児童の居場所づくりと活動への参加促進(7)思春期児童の活動支援に分類して記入すること。
推進活動は、指針に基づき(9)地域を知る活動(10)移動児童館活動に分類して記入すること。
指定活動は、指定児童館のみ別途報告すること。

令和3(2021)年度 児童館事業年間活動報告書

05 上京児童館(御所東)

活動名	実施回数	参加人数											内容	成果と課題
		乳幼児	小1~3年		小4~6年		中高生	大人	ボランティア			合計		
			自由来館	学童クラブ	自由来館	学童クラブ			中高生	大学生	大人			
あそびのひろば	15	46					5	41		3	3	98	自由あそびを軸に月1回設定あそびを行い、親子でゆっくりと過ごせる居場所の提供を行う。	地域の乳幼児事業においても積極的に参加を呼びかけたことで、継続した利用者が増加。地域に根差した活動にしていくことが課題。
春日にこにこサロン	7	12						8		6	5	31	春日学区乳幼児親子向けサロン。会場貸出だけでなく、民生児童委員や大学生の補助等を行う。	民生児童委員との打合せ等で、大学生が積極的にかかわることができるようになってきている。引き続き、円滑な運営になるよう協力していきたい。
のほほん広場	10	31						30		2		63	あそびのひろばだけでなく学童クラブを乳幼児さんが自由に遊べる時間として部屋を開放し、居場所の提供を行う。親子でゆっくり過ごしたり、職員とおしゃべりなどをして思い思いに過ごされる。	毎週水曜日は学童で遊ぶことが出来る日として定着し、定期的に足を運んでくださる親子さんが増えた。学校内の施設のためコロナにより急な中止などもあったが、再開の際には「待ち遠しかったです」という声をいただくほど、乳幼児さんもゆったりと過ごせる居場所のひとつになってきている。
合計	32	89	0	0	0	0	5	79	0	11	8	192		
(3) 子育て家庭相談・援助活動	子どもの年齢	件数	受 理 及 び 相 談 経 路				件数	相 談 内 容			件数	つないだ機関等		件数
	乳児 幼児 小1~3年(自由来館) 小1~3年(学童) 小4~6年(自由来館) 小4~6年(学童) 中学生 高校生	43	児童館にて直接受理 児童相談所 保健所 子ども支援センター 主任児童委員 その他 { }				43	健全育成問題 家庭養育問題 成長・発達問題 教育問題 非行・問題行動 その他 { }			38 5	児童相談所 保健所 子ども支援センター 幼稚園・保育園 小学校 中学校 総合支援学校 その他 { 京都市学童連盟 }		1 1
	件数 計	43	-				43	-			43	-		1
(4) 子育てグループを育成・支援する活動	グループ名	構成人数	活 動 内 容				育 成 ・ 支 援 内 容			成 果 と 課 題				
(5) 子育てと健全育成に関する啓発活動	活動名	実施回数	活 動 内 容										成 果 と 課 題	
	利用者アンケート	2	法人統一のアンケートの実施											
	あそびのひろばポスター掲示	14	銅駝会館へのポスター掲示。春日にこにこサロンの実施ポスターへの内容掲載。										参加につながった。継続することで定着を図る。	

※注 基本活動は、指針に基づき(1)乳幼児とその保護者を対象とする活動[①乳幼児クラブ活動 ②乳幼児の広場活動](2)家族参加を促す活動に分類して記入すること。

地域福祉	基本	活動名	実施回数	主催	参加人数						連携団体	成果と課題		
					乳幼児	小1～3年		小4～6年		中学生			大人	合計
						自由来館	学童クラブ	自由来館	学童クラブ					
		春日にこここサロン	7	春日民生児童委員協議会	12						19	31	立命館大学乾ゼミ	大学生の能動的な状況を改善するため、民生児童委員との大学生の役割等について意見交換を行った。民生児童委員の助言で大学生の積極的に活動する様子が見られた。今後も活動を継続させられるよう意見交換していくことが必要。
		きつずばあく in 銅駝	7	銅駝民生児童委員協議会	13						78	91	銅駝社会福祉協議会 銅駝老人福祉員	毎月の職員参加が定着。毎回実施のふれあいあそび等も好評。地域の現状を聞く機会ともなっている。
		鴨沂高校家庭科受け入れ	1	京都府立鴨沂高等学校					32	1		33		乳幼児の発達について講義。コロナ禍のため実際にふれあうことはできないが、継続した活動とできた。お礼に花の贈り物があり少し交流の機会をもてた。
		合計	15	—	25	0	0	0	32	98	155			
福祉	促進	活動内容	活動人数				成果と課題							
			中学生	大学生	大人	合計								
		ハロウィンお楽しみ会			5			5					学習支援事業に参加している大学生とのあそびのボランティアとして参加してもらおう。月1回だけの関係から交流がさらに深まり、少し上のお兄さんお姉さんとゆっくり遊ぶことができ充実した時間を過ごせた。	
		クリスマスライブ会			5			5					ハロウィンお楽しみ会と同様に遊びのボランティアとして参加してもらおう。10月の活動の流れと同じだったため自分たちの役割の見通しがもちやすく、自主的に子どもたちにかかわるなど積極性が感じられた。	
		(2) ボランティア活動の推進												
		合計			0	10	0	10						
地域	連携	連携団体等	連携内容						成果と課題					
		中京区子育て支援ネットワーク	ネットワーク会議のみの実施。研修やイベントは中止。						中京区の子育て支援の情報共有ができた。					
		(3) 地域との連携を促進する活動												

地	基本活動	(4)児童館を支える地域組織作り	組織名称		構成団体・個人		会議／取組頻度		議題／取組内容		成果と課題	
域	福祉促進	(5)地域への施設提供	会場提供・備品貸出等		使用目的		提供先（団体・機関等）		成果と課題			
			会場提供		春日にここサロン		春日住民福祉協議会		地域の主任児童委員の方や大学生との繋がりができた。会場を提供することで乳幼児家庭支援の一端を担えるようになった。			
能	推進活動	(6)地域調査活動	調査名	調査目的	調査対象	調査主体	調査方法	成果と課題				

	広報物の種類	発行頻度	広報対象	広報方法	広報内容	成果と課題
広 報 活 動	あそびのひろばポスター	9	銅駝学区	会館掲示板への掲示	あそびのひろば案内	地域の会館へのポスター掲示を依頼。継続して掲示をしていきたい。